

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	散歩やドライブ・外食等で屋外へ出る機会を設けているが、毎日の買物で利用者と一緒に行く事はできていなかった、毎日の食材の購入ではゆったりと買物を楽しむゆとりがなく、転倒の危険性や急ぎ速の買物での疲れ等を考え実施できていない。	帰りの時間を気にする事なくゆとりを持って楽しんでもらえるように機会を設けて買物に行く。	週1回を目標に利用者の希望のお店に行き職員と一緒に買物を楽しむことができるようにする。	1年
2	33	今までに1名ではあるが家族の希望に沿って、主治医・訪問看護師の協力を得て見取ることができたが、利用者様一人ひとりの終末の状態はさまざまであり、どこまでの状態が事業所での対応が可能か話し合い明確にして行く必要がある。	出来る限り、住み慣れた場所で、本人や家族の希望に沿った終末期を迎えることが出来るように再度話し合っていく。	かかりつけ医、訪問看護師と相談をして、事業所で出来る事と出来ない事を明確にする。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。